

切れ目のない保育のための対策(概要)

〈課題〉	0歳	1・2歳	3歳以降
市区町村の取組の底上げが必要	待機児童対策の横展開 ・待機児童対策会議の開催 ・事例集の作成等、自治体ごとの 好事例の横展開 (新)		
	0～5歳児の受け皿整備 ・認可保育園(分園を含む)、認定こども園、企業主導型保育の 整備促進 (28) (29) ・認可外保育施設や地方単独保育施設の 認可化移行支援 (29)		
保育の受け皿整備が必要	0歳児への対応 ・0歳児期の育児休業終了後の「 入園予約制 」の導入支援 (29) (新) ・保育サービスと接続のとれた 育休期間の延長 の検討 (29) (新)		3～5歳児の受け皿整備 3歳児以降の継続的な保育サービス確保(「3歳の壁」打破)に向けて、 ・3歳以上に特化した拠点保育園に3歳未満対象の「 サテライト型小規模保育事業所 」の設置支援 (29) ・ 幼稚園型の一時的預かり 等の実施 (29)
	0～2歳児の受け皿整備 待機児童の7割以上を占める1・2歳児の受け皿確保に向けて、 ・小規模保育や家庭的保育(保育ママ)の整備 (28) (29) ・幼稚園の小規模保育事業所の設置及び認定こども園への移行支援 (28) (29)		
	土地等の確保の支援 ・賃料の高騰に対応した 賃借料への支援強化 (29) ・小学校の余裕教室、公有地、公民館、公園、郵便局等の活用 (28) (29) ・保育園等に土地を貸す際に 固定資産税の減免が可能 な旨の明確化 (新)		
土地が確保しにくい			
保育人材の確保が難しい 保育の質の確保が必要	保育人材の確保・保育サービスの質の確保 ・ ベースアップ を中心とした賃金引き上げの推進 (29) ・ 賃金台帳 のチェックの導入による賃上げ実施の推進 (新) ・ ICT化 の推進による保育士の保育業務への専念化 (29) ・保育補助者について、 雇上げの支援 及び 保育士資格取得 の推進 (28) ・修学資金の貸付等による 新規人材 の確保・育成 ・ 潜在保育士 の再就職支援 (28) ・ 保育指針 の改定 ・保育関連事業主の 雇用管理の改善 (魅力ある職場づくり) (28) (29) ・非正規雇用の保育士の キャリアアップ の推進 (28) (29)		
	保護者や地域のニーズへの対応 ・保護者のニーズをかなえる「 保育コンシェルジュ 」の展開 (29) ・保育園等の設置の際に地域住民との合意形成等を進める「 地域連携コーディネーター 」の機能強化 (29) ・利用調整に係る市区町村の 基準の公表 (新)		
地域住民の協力が必要			
多様な働き方への支援が必要	多様な就労形態に応じた保育サービス ・保育園等における延長保育、一時預かり、病児保育など 多様な保育サービス の推進 (29)		

※ (28) は28年度補正予算案、(29) は29年度本予算の概算要求、(新) は新規の予算非関連に係る事項